

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年1月9日（木）

2 確認箇所

- ・ 5 / 6号機北側造成地（大型廃棄物保管庫建設予定地）
- ・ 1 / 2号機共用排気筒（免震重要棟前から確認）

3 確認項目

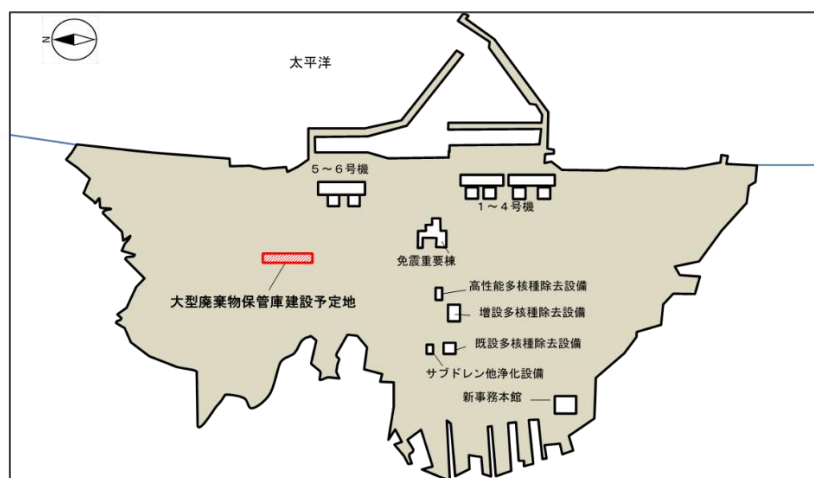
- （1）大型廃棄物保管庫建設工事の状況並びに地盤改良の状況
- （2）1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

- （1）大型廃棄物保管庫建設工事の状況並びに地盤改良の状況について
前回（11月22日）に引き続き、敷地北側の造成地において建設が進められている大型廃棄物保管庫^{※1}の建設工事の状況を確認した。また、建設予定地の地盤改良の状況について、東京電力から聞き取り調査を実施した。（図1）

- ・ 現場確認時、建屋建設予定箇所の南側では地盤改良施工機を用いた地盤改良作業が実施されていた。（写真1）
- ・ 建屋建設予定箇所の北側については地盤改良後に実施する表層土の掘削が終了しており、改良された地盤の表層部を確認した。（写真2）
- ・ 東京電力によると地盤改良にあたっては、目標とする地盤の強度を得るために適切な固化材を選定するとともに、地盤改良後も各種の試験（現地及び室内）により地盤の強度を確認しているとのことであった。

※1 大型廃棄物保管庫：汚染水処理装置（セシウム吸着装置等）から発生する二次廃棄物（使用済吸着塔）等、大型で重量のある廃棄物を保管する施設



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
南西側から撮影



(写真2)

(2) 1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2号機共用排気筒解体作業は昨年8月1日から作業を実施しており、排気筒上部の約60mを23ブロックに分けて解体する計画のうち、1～6ブロック目までの解体を昨年12月24日に完了している。

7ブロック目の解体作業が本日(1月9日)から開始されたことから状況を確認した。

- ・現地確認時(11時50分頃)、排気筒頂部に解体装置(筒身解体装置)が設置されていた。(写真3)
- ・東京電力によると、9時20分から解体装置の吊り上げを開始し、10時25分に排気筒頂部へ解体装置を設置したとのことであった。



(写真3)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。